

門あり並に圖形を呈す

一 莫金堂

寺向村にあり親音三十三軀を安置す。彌
倉より羽黒修造の寺領として土肥次郎
実平下向の時建立せしと云傳へり。本像一
所あり脊に土肥次郎実平と書付あり。井
ノ上村に實平塚といふあり。古人尚ふて死
しといふ古傳を志すん

一 大黒松

同所より羽黒氏に云く是曰大黒松とて名

本あり。松に隅は葉（葉乳さし）ありぬ。こ
糖ひあり。その向に小社あり。又余の大禰を安
至し。なり。葉内者けし。葉創の砌は。吾我大
臣家を。一。流傳の彌を費する。よ。一。傳。
り。とあり。予ためは。後年のむなる。一。
堂塔あり。といふ。た。無き。れを。略。く。大禰は
大谷の誤なり。一。

一 常火堂

慈氏にあり。通雨の結守と名く。一。より。多。る。邪
志。る。人。な。一。子。蔵。の。恨。といふ。一。二。説。を。能